

## 第8章 UEC アライアンスセンター運営支援室

### はじめに

入居企業招致のための約2年間の準備期間を経て、2017年4月に先端共同研究施設「UECアライアンスセンター」はスタートし、8月に全40室の入居が固まった。内訳は、企業等29社（うち、本学発ベンチャー企業7社、コンソーシアム1団体）および本学の3研究センターである。

UECアライアンスセンター運営のため、産学官連携センターの配下にUECアライアンスセンター運営支援室が2017年4月に新設され、UECアライアンスセンター205号室に、CoPURAの共同オフィスと共有の形で支援室が設置された。CoPURAとはCo-creation Platform for networking URAの略で、共同オフィスは本学の特長であるネットワーク型URAの活動や大学の研究成果等を発信し、新たな価値創造につなげる場として、学内外のURAの方々が使用している。

UECアライアンスセンターは「協働と共創の場」を理念としており、運営支援室の役割は、単に入居企業の業務を支援することに止まらず、入居企業、大学教員、学生、外部の関連機関の間の交流・連携も重要な業務である。その手段として各種のイベントを開催すると共に、ワークショップを月例で開催し、関係者の交流の促進を図った。

入居企業と本学教員との共同研究支援は運営支援室が窓口となり、個別の共同研究の支援については産学官連携支援部門ならびに本学のTLOである株式会社キャンパスクリエイトが中心となって運営支援室も加わる形で進められた。

入居企業の入退去については、木野茂徳理事を委員長とする電気通信大学100周年キャンパス先端共同研究施設招致実行委員会の傘下で企業との連絡業務を担った。

日々入居者の要望への対応ならびに入居者へのサービス向上については、研究推進課、三菱倉庫株式会社、大成有楽不動産株式会社、株式会社ジェイ・エス・ビーと連携して取り組んだ。

### 8-1 業務実施体制

運営支援室は、中嶋信生特任教授（運営支援室長）、小島珠世産学連携コーディネーターの2名で構成。具体的な業務の遂行は、ベンチャー支援部門副部門長安部博文特任教授ならびに研究推進課の井田直文、山下容子の2名の5名体制で進めた。各種イベントの準備ならびに課題解決のために毎週定例会議を開催した。特に2017年度はスタートの年であり、UECアライアンスセンターの運営に関して、準備期間には気づかなかった多くの課題があったため、その解決に多くの時間と力を注いだ。

入居者の業務・居住環境に関する改善や課題解決は、本学から100周年キャンパスの管理を委託されている三菱倉庫株式会社、建物のメンテナンスを担当する大成有楽不動産株式会社、ならびにキャンパスの運営を担当する株式会社ジェイ・エス・ビー（UEC Port 管理人室）と連携して進めた。関係者会議として以下の会合を行った。

- ・UECアライアンスセンター業務連絡会：入居者への連絡事項の周知と業務・居住環境に関する要望集約のために必要に応じて開催。UEC Port 管理人室も参加。
- ・事業者間ミーティング：三菱倉庫株式会社、大成有楽不動産株式会社、株式会社ジェイ・エス・ビーとの建物管理に関する打ち合わせ。

その他に運営支援室が参加している会議は、招致実行委員会および毎月開催の産学官連携支援部門ミーティング（関連部門の業務報告と情報交換）である。

## 8-2 入居企業・研究センター等

2017年度に入居した企業・研究センター等の入居時期、居室は以下の通り。29企業等のうち、本学発ベンチャーは7社(\*)、学外からの入居は20社、コンソーシアム1となっている。

### 8-2-1 企業等

2017年4月～

株式会社アニー	321号室
アルトリスト株式会社	510・514・518号室
アルファクス株式会社	317号室
株式会社インフォクラフト*	305号室
株式会社MNU*	314号室
株式会社菊池ハイテックサプライ	209・213号室
技術研究組合制御システムセキュリティセンター	505号室
株式会社光電製作所	417号室
先端レーザ樹脂溶着技術・推進コンソーシアム	501号室
株式会社筑水キャニコム	214号室
株式会社中山鉄工所	210号室
株式会社ナノテコ*	414・418・422号室
ネクストソリューション株式会社	313号室
株式会社早川地震電磁気研究所*	521号室
株式会社パンゴリン・ロボット・ジャパン	522号室
株式会社 Photonic System Solutions*	410号室
富士ソフト株式会社	509・513号室
株式会社フローベル	301号室
株式会社ホトロンホールディングス	413号室
株式会社堀内電機製作所	221号室
マルチポート研究所有限責任事業組合*	322号室
モバイルクリエイト株式会社	309号室
オフィスイデー	517号室
株式会社ワイヤレスコミュニケーション研究所*	318号室

2017年5月～

マルツエレクトリック株式会社	218・222号室
----------------	-----------

2017年6月～

株式会社QUANTUM	310号室
株式会社タイムインターメディア	217号室

2017年7月～

株式会社キャンパスクリエイト	409号室
----------------	-------

2017年8月～

株式会社日進製作所	405号室
-----------	-------

## 8-2-2 研究センター等

2017年4月～

コヒーレント光量子科学研究機構	421号室
CoPURA [ネットワーク型URA]	205号室
人工知能先端研究センター	201号室
先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター	401号室

## 8-3 共同研究実績

入居企業から共同研究の希望が運営支援室に寄せられると、運営支援室は産学官連携支援部門に支援を依頼し、産学連携コーディネーターが関連分野の教員に打診し、入居企業と教員との打ち合わせが開始される。

入居企業の中では、入居前より本学の教員と共同研究を実施している企業が15社あったが、5社は入居後に共同研究を開始した。

平成29年度中に共同研究を実施した企業は14社。共同研究の総数は20件(平成30年度まで継続している案件を含む)。総額は2,462万円。産学連携コーディネーターが支援した案件は20件中5件。

その他、奨学寄附金が5件、総額1,201万円、あった。

## 8-4 UEC アライアンスセンター ICT ワークショップ

入居者、学内外関係者相互の「協働と共創」を目的に、運営支援室の主催で月例のICTワークショップを開催。「ICT」とは、Innovation and Collaboration with Technologiesの略である。

入居企業の自己紹介を始めとして、入居企業と研究分野が近い教員ならびに本学と連携している外部機関、研究開発を支援している団体の紹介を交えて、1回につき4～5件の講演を実施した。

講演後には必ず交流会を実施して、お互いの理解を深める機会を設けた。

2017年度のICTワークショップは、入居企業の紹介が中心になったが、29社中24社が完了し、5社を残すのみとなった。講演で入居企業間の理解が深まった結果、お互いへの関心が高まり、入居企業間でいくつかの連携の試みが生まれた。

以下に、各回の講演内容を示す。

### 第1回UECアライアンスセンターワークショップ

[日時] 2017年6月28日(水) 16:00～18:45

- [プログラム] (1) 株式会社中山鉄工所 前田 俊一 氏  
 (2) マルチポート研究所有限責任事業組合 矢加部 利幸 氏  
 (3) マルツエレクトリック株式会社 今江 崇 氏  
 (4) モバイルフリエイト株式会社 山口 博光 氏  
 (5) 株式会社ワイヤレスコミュニケーション研究所 尾崎 研三 氏  
 (6) 先端ワイヤレス・コミュニケーション研究センター 石橋 功至 准教授

福田喬学長をはじめ本学関係者や入居企業の他、関係自治体や金融機関等からも参加があり、53名が参加した。

## 第2回ICTワークショップ

【日時】 2017年7月26日（水） 16:00～18:30

【プログラム】 (1) 「新製品の創造に向けた試作・開発の総合支援」

株式会社菊池ハイテクサプライ 宮崎 啓太 氏

(2) 「乗用草刈機などスーパーニッチ商品の開発」

株式会社筑水キャニコム 山下 達也 氏

(3) 「これまでに実用化したサービスロボットの機能と技術」

株式会社パンゴリン・ロボット・ジャパン 丁 勁松 氏

(4) 「人々の生活をより快適にする各種センサーの開発」

株式会社ホトロンホールディングス 瀧沢 正典 氏、麻生 恵祐 氏

(5) 「へび型ロボットの制御とその応用」

大学院情報理工学研究科機械知能システム学専攻 田中 基康 准教授

(6) TAMA協会産学連携・研究開発部 堺 奈都 氏

ロボットや機械装置分野を中心に開催した。講演では、ロボットのデモや動画での説明もあり、関係者41名が参加した。



ロボットのデモを行った第2回ICTワークショップの様子

## 第3回ICTワークショップ

【日時】 2017年8月30日（水） 16:00～18:30

【プログラム】 (1) 「AIによるパズル問題の自動生成と応用とその先」

株式会社タイムインターメディア 藤原 博文 氏

(2) 「クラウド、WEB向けアプリケーションの開発」

株式会社MNU 雪本 修一 氏

(3) 「人工知能（機械学習）を用いて、公共文書の自動化に取り組む」

ネクストソリューション株式会社 依岡 正明 氏

(4) 「昨年7月発足した人工知能先端研究センターの研究紹介」

人工知能先端研究センター 大学院情報理工学研究科情報学専攻 栗原 聡 教授

(5) 「補助金のご案内」

多摩信用金庫 高城 毅 氏

人工知能（AI）技術、ソフトウェア開発を中心に開催した。

講演では、自社開発のシステムやソフトウェアの紹介から学内外との連携まで、各社の多様な活動紹介があり、68名が参加した。

#### 第4回ICTワークショップ

[日時] 2017年9月28日(木) 16:00～18:30

[プログラム] (1) 「特殊デジタルカメラと応用技術のご紹介」

株式会社フローベル 日吉 由貴子 氏

(2) 「自社開発FReCsシステムを用いた著作権侵害対策事業の10年間」

株式会社Photonic System Solutions 増川 佐知子 氏

(3) 「ヒートシンク式レーザ溶着技術 -コンソーシアム方式での産学連携-」

先端レーザ樹脂溶着技術・推進コンソーシアム 佐藤 公俊 氏

(4) 「電気通信大学における光量子科学分野のアクティビティ」

コヒーレント光量子科学研究機構 量子科学研究センター

大学院情報理工学研究科基盤理工学専攻 桂川 眞幸 教授

(5) 「調布市商工会の紹介」

調布市商工会 五十嵐 健 氏

光・映像関係を中心に開催し、35名が参加した。



第4回ICTワークショップの様子



第4回ICTワークショップ交流会での自己紹介

#### 第5回ICTワークショップ

[日時] 2017年10月25日(水) 16:00～18:30

[プログラム] (1) 「食品工場でのロボット導入事例と今後の課題」

アルトリスト株式会社 間 敏行 氏

(2) 「総合ホーニングメーカー日進のIoT開発」

株式会社日進製作所 山岡 洋斗 氏

(3) 「富士ソフトにおけるAI・IoT・ロボット最新事情」

富士ソフト株式会社 都築 雅彦 氏

(4) 「進化計算と最適化」

人工知能先端研究センター 大学院情報理工学研究科情報学専攻 佐藤 寛之 准教授

(5) 「中小企業のIoT化支援事業のご案内」

東京都立産業技術研究センター 中川 善継 氏

AI、ロボット、機械加工分野を中心に開催し、62名が参加した。

## 第6回ICTワークショップ

[日時] 2017年11月29日(水) 16:00～18:30

[プログラム] (1)「電波でみる1週間先の未来」

株式会社早川地震電磁気研究所 早川 正士 氏

(2)「レーザーダイオードテストの概要とマーケット動向」

アルファクス株式会社 徳光 博明 氏

(3)「光・電気変換を用いた準ミリ波帯アンテナパターン測定」

株式会社光電製作所 荒田 慎太郎 氏

(4)「ロシアIT企業の紹介」

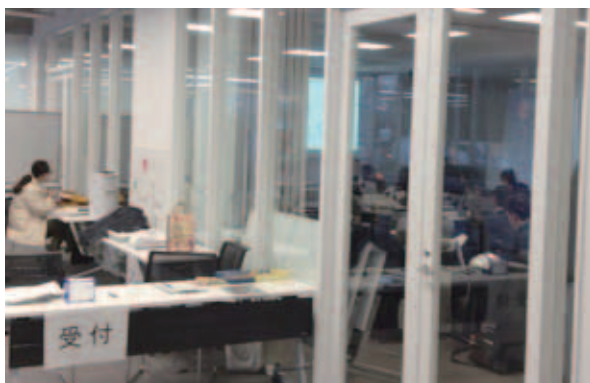
株式会社ワールド・ビジネス・アソシエイツ 城ヶ崎 寛 氏

(5)「研究設備センターの紹介」

研究設備センター 桑原 大介 准教授

光・無線応用分野を中心に開催し、ロシアからの訪問者を合わせ、66名が参加した。

ロシアからの訪問者は、3都市（モスクワ、サンクトペテルブルク、ニジニー・ノヴゴロド）のIT企業及び大学の方々22名の訪問団で、会議の合間に自己紹介と名刺交換の時間を設け、国際交流の場を作った。



ロシア語の同時通訳の様子



ロシア訪問団による自己紹介

## 第7回ICTワークショップ

[日時] 2018年1月31日(水) 16:00～18:30

[プログラム] (1)「繁盛洋菓子店を支える顧客管理POSレジシステム」

株式会社アニー 加藤 進次郎 氏

(2)「制御システムセキュリティへの取組」

技術研究組合制御システムセキュリティセンター 吉松 健三 氏

(3)「株式会社堀内電機製作所のご紹介」

株式会社堀内電機製作所 辰巳 吉和 氏

(4)「電気通信大学インターンシップの紹介」

キャリア教育部会 インターンシップ推進室 糟谷 充子 特任教授

情報システムおよびものづくり分野を中心に開催し、41名が参加した。

## 8-5 その他のイベント

### 8-5-1 顔合わせ会

2017年4月7日より4月28日まで、毎週水曜日14時より入居者同士がお互いに自己紹介する会を100周年記念ホールにて開催し、交流の促進を図った。

### 8-5-2 入居者等懇談会

入居者が初めて一堂に会する場として、懇親会を開催した。学内から、木野理事、栗原人工知能先端研究センター長の参加もあり、参加者は47名であった。

[日時] 2017年5月12日(金) 17:00～19:00

[プログラム]

17:00	挨拶	産学官連携センター長	田村 元紀
17:10	入居者、学内参加者の自己紹介	UECアライアンスセンター室長	中嶋 信生
17:30	UECアライアンスセンター運営に関する説明	UECアライアンスセンター室長	中嶋 信生
18:00	情報交換会		

### 8-5-3 UECアライアンスセンターキックオフセレモニー

UECアライアンスセンターの開所を記念し、入居企業の代表者、100周年キャンパス事業関係者、入居者招致に貢献いただいた方々を招待し、開催した。参加者は86名であった。

[日時] 2017年6月8日(木) 17:00～19:00

[プログラム]

17:00～17:45	開所式		
	挨拶	学長	福田 喬
	ご入居企業様紹介	理事	木野 茂徳
	本学教育研究センター等紹介	理事	中野 和司
	ご入居企業様への支援内容紹介	UECアライアンスセンター運営支援室長	中嶋 信生
18:00～19:00	キックオフパーティ		



UECアライアンスセンターキックオフセレモニーの様子



学長挨拶

### 8-5-4 新年会

2018年1月17日（水）17:30より、100周年記念ホールにおいて新年会を開催した。福田学長による乾杯に続き、イベント企画として入居企業ネクストソリューション株式会社の依岡由希子様による歌唱と産学官連携センター有志の伴奏による『翼をください』の披露とビンゴ大会が行われ、木野理事及び中野理事の挨拶で会が終了した。入居企業、支援機関、電気通信大学発ベンチャー企業及び大学関係者など61名が参加し、活発な交流が行われた。

## 8-6 企業説明会

2018年3月1日（木）、2日（金）15:00～18:00に学生向け企業説明会を100周年記念ホールと2、3Fのミーティングルームにて開催した。入居企業15社と関連企業が参加し、先端工学基礎課程入学予定者を含め、両日とも11名の学生が来場し、企業プレゼンテーションやブースでの説明を受けた。



企業説明会の様子



## 8-7 業務・生活環境改善の取り組み

UECアライアンスセンターに企業が入居し業務活動が開始されると、建物や設備に関して改善すべき課題が大小わかってきた。そこで、運営支援室では、研究推進課、施設課、三菱倉庫株式会社、大成有楽不動産株式会社、株式会社ジェイ・エス・ビーなどの関連機関の協力を得て、これらの解決を図った。

### 8-7-1 100周年記念ホール

- ・マイクがハウリングし易かったため、防止のために前面スピーカーから天井スピーカーに変更。
- ・遮光と目隠しのため、両窓にロールカーテンを設置。
- ・AVシステムを改善（装置を倉庫に格納し、リモコンで全てできるようにした）。

### 8-7-2 展示・交流スペース

- ・展示・交流スペースとエントランスホール間のリングシャッターが17時で閉じていたのを終日開放にし、代わりに終日開放されていたエレベータホール扉を17時以降カードキーで開ける方式に変更し、セキュリティを確保した。これにより17時以降のホール利用者の利便性ならびに福利厚生施設（セブン・イレブン）へのアクセスが改良された。



### 8-7-3 ミーティングルーム (2F～5F)

- ・西側壁面に1.8×0.9 mのホワイトボードを設置した。
- ・南側壁面に48インチのモニタを設置した。
- ・エレベータホールおよび廊下側の窓ガラスに目隠しフィルムを貼った。

### 8-7-4 エントランスホール

- ・雨水配管補修工事を行い、雨天時の排水溝の逆流を改善した。
- ・雨天時のために傘ぼん（傘収納袋供給装置）を設置した。
- ・来客の便宜のため、インターホンを管理人室カウンターに設置した。

## 8-8 UEC アライアンスセンターウェブサイトの作成

入居者ならびに学内外に情報発信するために、UEC アライアンスセンターのウェブサイトを作成。入居者向けの業務連絡用に専用ページも設けた。URLは以下の通り。

<https://www.uecalliance.com/>

## 8-9 100周年記念ホールの利用管理

UEC アライアンスセンターの1Fには、両サイドが前面窓ガラスで開放的な、机使用で40名余、椅子のみで90名余り収容可能な「100周年記念ホール」が設けられている。関係者の情報発信、交流の場として適切な利用がなされるように、利用の管理を運営支援室が担当し、利用者ごとに申込み窓口を設けた。

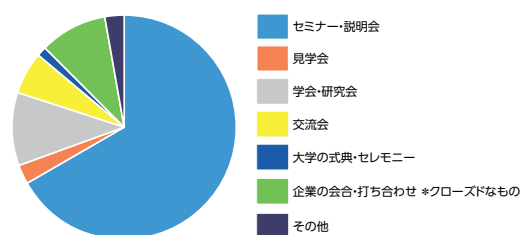
入居者、教員：運営支援室へ直接

学生：学生課

本学OB：目黒会同窓会

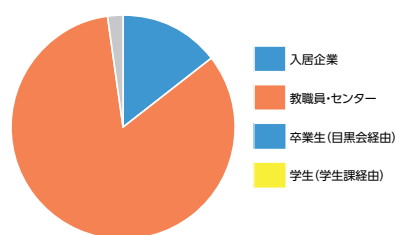
本年度の利用状況を以下に示す。ICTワークショップ・各種イベントに加え、VB（ベンチャービジネス）セミナー、公開講座、子供向けプログラミング教室、市民囲碁大会、などに利用された。

■利用内容



セミナー・説明会	97
見学会	4
学会・研究会	15
交流会	9
大学の式典・セレモニー	2
企業の会合・打ち合わせ *クローズドなもの	14
その他	4
<b>合計</b>	<b>145</b>

■申込者



入居企業	21
教職員・センター	121
卒業生 (目黒会経由)	3
学生 (学生課経由)	0
<b>合計</b>	<b>145</b>

(参考)主催者別分類 (共催も含むため重複有)

入居企業	22
大学	110
卒業生 (目黒会)	4
調布市関係	5
その他	14

## 8-10 UEC アライアンスセンターの見学対応

各省庁や他大学、市民団体などよりUECアライアンスセンターや100周年キャンパスへ見学依頼があり、運営支援室が対応した。

## 2017年

- 6月26日(月) 文部科学省大臣官房会計課長 柿田 恭良 氏・予算企画調査官 嶋崎 政一 氏
- 7月28日(金) 京都工芸繊維大学長 古山 正雄 氏他
- 8月10日(木) 電通大無線の会(電通大無線分野OB)
- 10月23日(月) 名古屋工業大学長 鶴飼 裕之 氏他
- 11月10日(金) MOB若手会(学長顧問 梶谷 誠、学長特別補佐 酒井 拓など機械系のOB10名)
- 11月13日(月) 文部科学省 研究振興局長 関 靖直 氏
- 11月16日(木) 調布徒歩&バスツアー見学(調布市生活文化スポーツ部生涯学習交流推進課)

## 2018年

- 1月15日(月) 東京理科大学 副学長・理事長特別補佐 森口 泰孝 氏他
- 1月23日(火) 文部科学省 研修生施設見学会
- 1月25日(木) 機械系OB会来訪(学長特別補佐 酒井 拓 他10名)
- 1月31日(水) 国立大学協会 専務理事 山本 健慈 氏他
- 2月15日(木) 経済産業省 製造産業局 産業機械課長 片岡 隆一 氏他
- 3月 9日(金) 監査法人 トーマツ(本学会計監査人)